

校訓

正しく 明るく 健やかに

7月14日発行



中総体を終えて

校長 加藤 弓子

「僕はこの2年半で心が強くなりました。前と比べると考えられないくらいに。これからの人生で、いろいろとつらいことがあっても耐えられそうな気がします。」

3年生にとって最後の大会となる中総体の前日、部活動の練習が終わり、1人の3年生に「いよいよだね。」と声をかけたときに返ってきたことばでした。

6月末から始まった中総体、大きな会場で緊張しながらも最後まであきらめずに球を追う姿、仲間を励ます姿、仲間を熱く応援する姿……。後輩を含む仲間たちと取り組んできたこれまでの練習を経て、こうした姿があったのだと思います。冒頭の彼のように、自信をもったことばで表現できる子ばかりではありません。でも、子どもたちは、勝った喜び、負けた悔しさだけでなく、たくさんのことを手にしたように感じました。何年かの時を経たとき、「あんなことがあったね」と仲間と笑いながら語り合える時間がもてると思います。そして、子どもたちだけでなく、保護者の皆様も、いろいろな思いを胸にこの大会を迎えられたことと思います。文化部はあと少し活動を続けますが、ここまで子どもたちの活動を支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。

いよいよ夏休みとなります。普段は多くの時間を学校で過ごしていますが、それぞれのご家庭や地域のなかで過ごす時間が増えてきます。子どもたちが祇園祭りを楽しみにしている様子から、自分の生活している地域のことを誇りに思い、地域を大切にしている心が育っていることもわかります。子どもたちにとって、楽しみの多い夏休みですが、まずは「命を大切にしてほしい」という思いでいっぱいです。終業式の話の中でも、自分の命を守ることを、また、人の命を大切に思うことを、あらためてしっかりと伝えていきたいと思っています。夏休みの間も子どもたちを温かく見守っていただくようお願いいたします。

外部講師をお迎えして

6月4日(水)に、3年生対象の「薬物乱用防止教室」を行いました。薬物乱用の低年齢化が進んでおり、高校生や大学生の薬物使用がニュースでも取り上げられています。中学生のうちに薬物の恐ろしさをしっかりと理解し、「だめ! ぜったい!」を守れるようにしてほしいと思います。



6月10日(火)には、2年生を対象に、「救急救命講習」を行いました。瀬戸市消防署からたくさんの方の署員の方に講師としてご来校いただき、心肺蘇生法やAEDの使い方について学びました。この講習については使う場面がないほうがよいことですが、いざというときに人の命を救う大切な内容でした。

6月13日(金)には、3年生を対象に「上級学校説明会」を開催しました。瀬戸、瀬戸西、高蔵寺、瀬戸工科、瀬戸北総合、菊華、聖カピタニオ、栄徳、春日丘、菊武ビジネスの10校の先生方にご来校いただき、それぞれの学科や学校の特色などの説明をしていただきました。各校の先生から生の声を聞くことで、自分に合った進路を選択できるといいですね。



7月4日(金)には、2年生を対象とした「いのちの授業」を行いました。自分を大切に、生きづらい世の中でも、自分や相手を尊重し命を大切にしてほしいというお話を聞きました。暑い中でしたが真剣な表情で、講師の先生のお話を聞くことができました。

講師のみなさん、ありがとうございました。

コミュニティースクールが始まりました!

コミュニティースクールとは、学校運営協議会を設置し、地域住民や保護者などが学校運営に参画する仕組みのことです。学校と地域が連携・協働し、地域とともにある学校づくりを進めることを目指しています。

今年度から、品野中学校ブロック(品野中・下品野小・品野台小・掛川小)にも学校運営協議会が設置され、6月30日(月)に第1回の会議が開催されました。これから、具体的にどのような連携・協働をするか検討し、活動を進めていきます。

